

風水害対策

大雨や強風はこれまでに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

防災に関する主な気象情報

注意報	大雨注意報	大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	洪水注意報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	強風注意報	強風により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
警報	大雨警報(浸水害)	大雨による重大な浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	大雨警報(土砂災害)	大雨による重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	洪水警報	河川の上流域での大雨や融雪によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水害が発生するおそれがあると予想したときに発表。
	暴風警報	暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想される場合に発表。
特別警報	大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表。
	暴風特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表。
土砂災害警戒情報		大雨警報(土砂災害)の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに発表。

雨の強さと降り方

予報用語	1時間雨量(mm)	人の受けるイメージ	屋外の様子
やや強い雨	10以上20未満	ザーザーと降る。	地面一面に水たまりができる。
強い雨	20以上30未満	どしゃ降り。	
激しい雨	30以上50未満	バケツをひっくり返したように降る。	道路が川のようになる。
非常に激しい雨	50以上80未満	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く。)	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。
猛烈な雨	80以上	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	

風の強さと吹き方

予報用語	平均風速(m/s)	人への影響	屋外・樹木の様子	建造物
やや強い風	10以上15未満	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	雨樋が揺れ始める。
強い風	15以上20未満	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。	電線が鳴り始める。看板やトン板が外れ始める。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。
非常に強い風	20以上25未満	何かにつかまっていけないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。
	25以上30未満			固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。
猛烈な風	30以上35未満	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下材材が露出するものがある。
	35以上40未満			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。
	40以上			

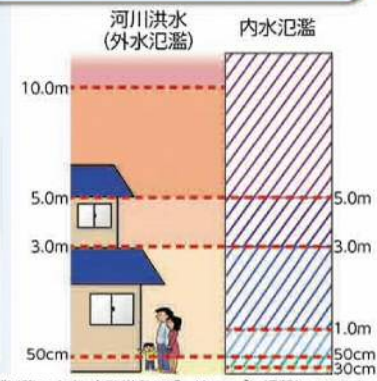
水害について

氾濫の種類

雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり、堤防が決壊して起こる「河川洪水(外水氾濫)」と、市街地の排水が処理しきれずに排水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。

河川洪水(外水氾濫) 大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える。あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれて起きる氾濫です。

内水氾濫 降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなることにより起こる氾濫です。



※16ページ以降の水害・土砂災害ハザードマップに掲載しています。

土砂災害について

土砂災害警戒情報が発表されていなくても、がけから小石が落ちる・地鳴りがする・木の騒ぐ音がある・地下水が噴出するなど、ふだんと異なる状況(土砂災害の前兆現象)に気付いた場合には、直ちに周りの人と安全な場所へ避難してください。日ごろから危険箇所・指定緊急避難場所、避難経路を確認しておくことが重要です。

土砂災害の種類

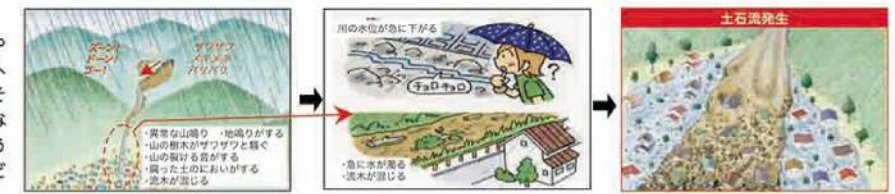
がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



土石流

山腹・川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるといえるものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

危険箇所内の重要性の高い箇所について

土砂災害防止法に基づき埼玉県が計画的に基礎調査を実施し、危険箇所内の重要性の高い箇所について、「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」の指定及び見直しを行っています。

土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン) 建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

土砂災害 警戒区域(イエローゾーン) 土砂災害のおそれがある区域



※16ページ以降の水害・土砂災害ハザードマップに掲載しています。